

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和2年 10月 22日

和歌山県知事 殿



提出者

住 所 大阪府松原市西大塚1-3-40

氏 名 藤本製薬株式会社

代表取締役社長 藤本雅也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-332-5151

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

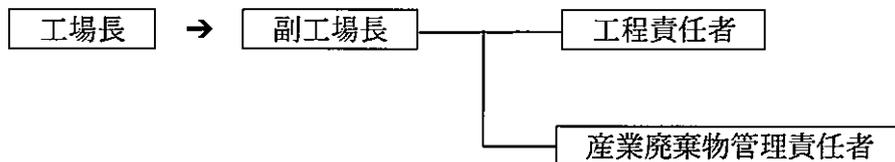
事業場の名称	藤本製薬株式会社 和歌山工場
事業場の所在地	和歌山県御坊市塩屋町北塩屋1825-18
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	16：化学工業																		
②事業の規模																			
③従業員数	26人																		
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<table border="1"><tr><td>汚泥</td><td>→</td><td>処理業者に委託</td></tr><tr><td>廃油</td><td>→</td><td>処理業者に委託</td></tr><tr><td>廃酸</td><td>→</td><td>処理業者に委託</td></tr><tr><td>廃アルカリ</td><td>→</td><td>処理業者に委託</td></tr><tr><td>動植物性残さ</td><td>→</td><td>処理業者に委託</td></tr><tr><td>ガラスくず等</td><td>→</td><td>処理業者に委託</td></tr></table>	汚泥	→	処理業者に委託	廃油	→	処理業者に委託	廃酸	→	処理業者に委託	廃アルカリ	→	処理業者に委託	動植物性残さ	→	処理業者に委託	ガラスくず等	→	処理業者に委託
汚泥	→	処理業者に委託																	
廃油	→	処理業者に委託																	
廃酸	→	処理業者に委託																	
廃アルカリ	→	処理業者に委託																	
動植物性残さ	→	処理業者に委託																	
ガラスくず等	→	処理業者に委託																	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	1184.5 t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	1668 t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の種類別に分別保管している。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の種類別の分別保管を継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組） 当社は自ら直接再生利用は行わない。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 当社は自ら直接再生利用は行わない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
（これまでに実施した取組） 当社は自ら中間処理は行わない。			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
（今後実施する予定の取組） 当社は自ら中間処理は行わない。			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組） 当社は自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 当社は自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	1184.5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1184.5 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
（これまでに実施した取組） 委託業者で再処理。			

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	1668 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1668 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
委託業者による再処理を継続する。			
※事務処理欄			

産業廃棄物の種類	汚泥		廃油		廃酸		廃アルカリ		動植物性残さ		ガラスくず等		実績値	実績値	実績値
	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
排出量	623.00 t	282.78 t	0.02 t	0 t	0.0001 t	0 t	2.10 t	2.10 t	1043.00 t	899.65 t	0.001 t	0 t			
自ら再生利用する量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t			
自ら熱回収する量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t			
自ら中間処理による減量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t			
自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t			
全処理委託量	623.00 t	282.78 t	0.02 t	0 t	0.0001 t	0 t	2.10 t	2.10 t	1043.00 t	899.65 t	0.001 t	0 t			
優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t	0.02 t	0 t	0.0001 t	0 t	2.10 t	2.10 t	0 t	0 t	0.001 t	0 t			
再生利用業者への委託量	623.00 t	282.78 t	0.02 t	0 t	0.0001 t	0 t	2.10 t	2.10 t	1043.00 t	899.65 t	0.001 t	0 t			
認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t			